

岐阜メイツ睡眠障害治療クリニック 学会認定の医療機関に



日本睡眠学会認定医療機関になった岐阜メイツ睡眠障害治療クリニック。県内では唯一という睡眠状態を調べる小児専用検査室もある
岐阜市菟田南

群。中高年に多い疾患だが、小児にもみられる。成長に影響を及ぼすため、小児の無呼吸は放置してはいけない」と説明している。

同クリニックは、全国で4人に1人の患者がいるといわれる睡眠障害に対応するため、昨年9月に開院。10カ月で県内外から約900人が来院している。県内ではほかに、美濃加茂市の岩永耳鼻咽喉科中部いびき睡眠障害研究所が認定されている。

睡眠中にいびきを伴い一時的に呼吸が止まる睡眠時無呼吸症候群など、睡眠障害の診療と治療を行う岐阜メイツ睡眠障害治療クリニック（岐阜市菟田南）が、睡眠障害や睡眠呼吸障害の医療を総合的に行う日本睡眠学会認

定の医療機関になった。県内で2例目。

認定機関の条件には、学会認定の医師や技師が勤務しており、診療実績や検査機器が充実していることなどが必要。田中春仁院長は「来院患者の約8割は睡眠時無呼吸症候